



# 御田小 研究だより

平成28年 1月13日  
港区立御田小学校  
校長 三浦 和志

## 第5回研究授業報告

12月9日(水) 5校時 4年1組  
(授業者 染谷 知佳)

<体育科> 単元名 ゴール型ゲーム「タグラグビー」

### <単元でねらっていること>

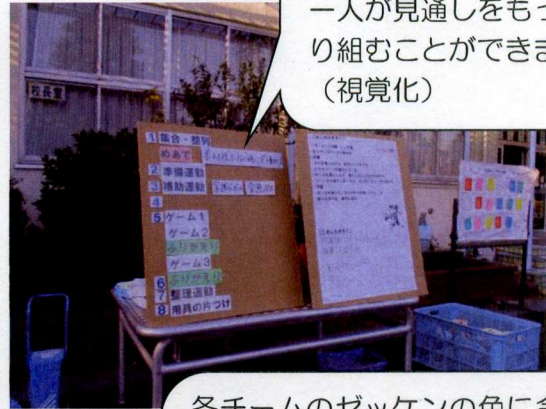
- 味方にボールパスをしたり、ボールを受けることのできる場所に動いたりし、ゲームをすることができる。
- 運動に進んで取り組み、規則を守り仲良く運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。
- 規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりすることができるようにする。

### 【ユニバーサルデザイン化の視点から】

友達と作戦を考えたり、各自の動きの確認をしたりする時の話し合いのツールとして作戦板を活用しました。休み時間などに、すすんでチームで集まり、めあてや作戦の確認などをし、イメージをもって取り組んでいました。(共有化)



毎時間の学習の流れや規則を掲示したことで、一人一人が見通しをもって、取り組むことができました。(視覚化)



各チームのゼッケンの色に合わせ、学習カードや作戦板を色分けし、チームで活用しました。準備や片付けは、ゼッケンの番号に合わせて役割を決めて行い、一人一人が、協力してすばやく行動することができました。(視覚化)



毎時間、頑張りたい動きを意識して個人のめあてを決めました。チーム全体に伝え合い、ゲーム中にすすんで声かけをしながら、取り組むことができました。(焦点化)

### <授業を終えて>

この授業では、ボールを持っている時の動きと持っていない時の動きを意識しながらゲームを行いました。一人一人が動き方や作戦を考え、その動きをチームやクラス全体で共有しながら深めていきました。有効な動きを理解することで、自信をもってゲームをしたり、自分のめあてを明確にもつことでできた時の楽しさを感じたりと、一人一人が意欲をもち活動できました。今後も、一人一人が自分に合っためあてをもち、何事にもすすんで挑戦し学んでいける児童を育てていきます。